

2020年6月30日

第64期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急メンテナンスサービス

# 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	2,157,133	(負債の部)	802,123
流動資産	2,049,866	流動負債	654,991
現金及び預金	2,474	未払金	453,359
売掛金	453,478	未払事業所税	1,786
貯蔵品	707	未払法人税等	33,178
短期貸付金	1,574,767	未払消費税等	26,908
前払費用	17,425	未払費用	60,460
仮出金	990	預り金	3,142
その他の資産	23	賞与引当金	76,050
		その他の流動負債	105
固定資産	107,267	固定負債	147,132
有形固定資産	4,552	退職給付引当金	141,659
建物附属設備	105	役員退職慰労引当金	5,472
車両及び運搬具	0		
器具及び備品	4,447	(純資産の部)	1,355,010
		株主資本	1,355,010
無形固定資産	1,940	資本金	10,000
ソフトウェア	1,940	資本剰余金	12,759
電話施設利用権	0	その他資本剰余金	12,759
		利益剰余金	1,332,250
投資その他の資産	100,773	利益準備金	2,500
投資有価証券	336	その他利益剰余金	1,329,750
差入保証金	101	別途積立金	201,160
繰延税金資産	100,335	繰越利益剰余金	1,128,590
合 計	2,157,133	合 計	2,157,133

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 資産の評価基準及び評価方法
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のないもの	移動平均法による原価法
--------------------	-------------
  - (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品	最終仕入原価法
-----	---------
3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法
4. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
5. 収益及び費用の計上基準

完成工事高の計上基準	当期に着手した工事契約から当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。
------------	---
6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。 ただし、控除対象外消費税は、発生事業年度の費用として処理しております。
-----------	--

## 当期純損益金額

当期純利益	104,764千円
-------	-----------